■水戸納豆
厳選された小粒大豆を原料につくられた「水戸の納豆」は、独自の風味と適度な柔らかさを持つ栄養価の高い自然食品。市内には納豆料理を提供する店もあり、本場の味が楽しめます。【水戸市】

■水戸城大手門
水戸城の正門にあたる、最も格式の高い門です。佐竹氏が水戸城主だった慶長6(1601)年頃に建てられ、その後、何度かの建て替えが行われた後、明治年間に解体されたと考えられています。江戸時代初期の様式を残す古風な門で、土塁に取り付く城門としては国内屈指の規模を誇ります。【水戸市】

■偕楽園（好文亭）
早春には約100品種3,000本の梅の花が咲き誇る梅の名所として知られる偕楽園は、起伏に富んだ地形に杉林や竹林、桜やつつじ、萩など四季の花々の他、表門、偕楽園記碑、叶玉泉（とざよくせん）や仙奏台（せんえきだい）、好文亭（こうぶんてい）など歴史を偲ばせる史跡があり、四季を通じて楽しむ事ができます。眼下には千波湖（せんなこ）や田鶴鳥梅林（たづたさいりん）、四季の原など雄大な景観が広がり、好文亭3階の楽寿楼からの眺めは格別です。【水戸市】

■水戸黄門まつり
昭和36(1961)年に始まり、水戸の風物詩として愛されているお祭りです。2019年に開催された第59回水戸黄門まつりから、観光船のお祭りへと大きくリニューアルをしています。日本最大級の市民神輿であるふるさと神輿渡御や夜の幻想的な提灯行列など見どころがたくさんあり、日本一の花火師「野村花火工業」が打ち上げる約7,000発の花火は圧巻です。【水戸市】

■弘道館
旧水戸藩の藩校である弘道館は、水戸藩第9代藩主徳川斉昭公が推挙した藩政改革の重要施策の一つとして開設されました。幾度の戦火を免れた正門・正庁及び至善堂は国の重要文化財に指定され、往時の姿を今に伝えています。【水戸市】
■問) TEL.029-231-4725

■水戸東照宮
水戸藩初代藩主徳川頼房公により元和7(1621)年、徳川家康公を祀る神社として創建されました。現在は頼房公も祀られています。境内には頼房公が奉納した銅灯籠、徳川光圀公(水戸黄門)が造らせた常葉山詩廊、徳川斉昭公の考案による、安神車(戦車)などが現存しています。【水戸市】

【安神車】
斉昭公の命によって甲冑師久米新七郎が造ったもの。幕末の尊皇攘夷思想から造られたもので、上部と周囲を鉄板で囲み 4 個の銃眼から小銃を発射できるように造られ、鎧を着せた牛に引かせて移動する戦車。(市指定文化財)【水戸市】

■水戸芸術館
水戸市制100周年記念事業として建設された水戸芸術館は、音楽・演劇・美術の分野から未来へ向けて新しい芸術を創造し、市民の文化意識を高め、日本の芸術文化への貢献をめざす総合文化施設です。【水戸市】
■問) TEL.029-227-8111

■北山公園
春には桜やミズバショウ、秋には紅葉、その他にも一年を通して季節の自然が感じられる公園。また、園内にはオートキャンプ場とバーベキュー場が完備されており、さわやかな自然の中でアウトドアが楽しめます。【笠間市】

■筑波海軍航空隊記念館
日本最大規模のスケールで旧筑波海軍航空隊史跡が残されている貴重な記念館。「永遠の 0」をはじめとした映画やドラマのロケ地としても多く使用されています。一度は訪れてみたい笠間の新しい観光地です。【笠間市】
■問) TEL.0296-73-5777

■石の百年館
笠間市の特産である稲田石は、美しい光沢と耐久性を兼ね備え、最高裁判所など日本を代表する建物に使用されています。奥深い石の世界へ皆さまをご案内します。【笠間市】
■問) TEL.0296-74-5114

■ETOWA KASAMA（エトワ カサマ）
グランピングテントやキャビンで、非日常で上質な空間を楽しめるアウトドアリゾート。アウトドアバーやファイヤープレイスも兼ね備え、家族や友人とゆっくりとした素敵な時間を過ごせます。【笠間市】

■総合野外活動センター ふれあいの里
城里町総合野外活動センター「ふれあいの里」は、水戸ICから約10分。カラフルなキャビン、オートキャンプ、バーベキューエリア、テニスコート、反射望遠鏡のある天文台など遊び方はいろいろ、日帰りでも宿泊でも楽しさいっぱいの施設です。【城里町】

■笠間の家
世界的な建築家である伊東豊雄氏による設計であり、陶芸家 里中英人氏（故人）のアトリエ 兼 住 居として1981 年に建築され、日本建築家協会新人賞も受賞した作品。伊東先生ならではの空間を感じてみませんか。【笠間市】
■問) TEL.0296-73-5521

■笠間芸術の森公園
「伝統工芸と新しい造形美術」をテーマとした公園です。広々とした園内には、茨城県陶芸美術館のほか、陶炎祭（ひまつり）などが行われるイベント広場や、様々な遊具が楽しめるあそびの杜などがあります。【笠間市】

【ロクロ体験】

■笠間つつじ公園
北山公園に隣接し、約1万5千本のつつじが植えられています。4月中旬～5月上旬には、つつじまつりが開催され、ライトアップされた夜桜も楽しめます。【笠間市】

■笠間稲荷神社
笠間の名所探訪
正月三箇日には家内安全・商売繁栄・厄除などを祈願し、大勢の参拝者が訪れます。

秋には明治41年からの長い歴史を持つ笠間の菊まつりが、10月17日から11月23日にかけて開催されます。立菊、懸崖、盆栽菊など5千鉢の展示をはじめ様々なイベントが催されます。ぜひお越し下さい。

笠間の菊まつり 菊人形

■大洗磯前神社
大洗の名所探訪

御祭神の大己貴命と少彦名命は共に力を合わせて国を造られ殖産興業医薬の道を導かれました。大神様の様々なお働きは今に至り、医薬の神・縁結びの神・都徳開創の神として民衆に広く厚く崇敬されています。

【御祭神】
大己貴命(おおなむちのみこと)
少彦名命(すくなひこなのみこと)
世に言う大国様と恵比寿様

原子力科学館
～原子力に関する総合博物館～
開館時間 9:00～16:00
休 館 日 月曜日(祝日となる場合は翌日)
年末年始
入館無料
茨城県那珂郡東海村村松225-2
TEL.029-282-3111
http://www.ibagen.or.jp

■ホロルの湯
ホロルの湯は、温泉はもちろんのこと、体の芯まで温まると評判の薬湯風呂も人気です！また、温水プールもあり25mプール、バーディープールなど多彩なアトラクションで1年中プールで健康づくりができます【城里町】

■曲がり屋
母屋と厩が一体的に建築され、鈎の手に曲がっていることから「曲がり屋」と呼ばれています。この曲がり屋は、文久2年(1862年)に那珂市戸崎に建てられた農家で、平成11年9月に一の関への地親水公園に移築・復元されました。【那珂市】

■ひまわり畑
那珂総合公園周辺に広がる約4ヘクタールの畑には25万本のひまわりが咲き誇り、夏ならではの絶景を楽しめます。ひまわりが咲く時期だけ建てられる見晴台からは、黄色いじゅうたんを一面に敷いたような写真映えする景色が広がり、空の青とひまわりのコントラストは圧巻です。見頃を終えたひまわりは種を搾油し、「ひまわりオイル」として活用され、余すところなくひまわりを堪能できます。【那珂市】

■阿漕ヶ浦公園
約200本のソメイヨシノが咲き誇る阿漕ヶ浦公園内では、桜の見頃に合わせ、東海さくらまつりが開催されます。また、アスレチック遊具もあり休日はお子様連れの家族で賑わいます。【東海村】

■原子力科学館
原子力に関する総合博物館。新規展示物のガイダンス映像「わたしたちの暮らしと放射線」(写真)では、放射線について、研究の歴史、種類や特性、暮らしや社会での利用などをわかりやすく解説しています。放射線の通った跡が見える世界最大級の大型霧箱や、実際に放射線を計測できるコーナーなど、見て触れて楽しく学ぶことができます。現在、館内展示品のリニューアル準備中であり、令和2年度から5カ年に回り、順次展示品を更新する予定です。【東海村】

■村松山虚空蔵堂
大同二年(807)弘法大師によって創建されたと伝えられます。本尊の虚空蔵菩薩は古くから厚く信仰され、現在、日本三体のひとつとして、学業成就・家内安全・厄除け・七五三、出世開運などを祈願する多くの参拝者をお迎えしています。　北側には水戸八景のひとつ「村松晴嵐」の碑があります。【東海村】

■大神宮(内宮)
和銅元年(708)の創建と伝えられます。古くは「村松五所大明神」と呼ばれました。江戸時代に水戸光圀が神殿を造営、伊勢神宮より分霊を奉遷して、大神宮と称しました。伊勢神宮の内宮にあたり、「茨城のお伊勢さん」として親しまれています。【東海村】

■平磯白亜紀層(中生代白亜紀層) 県指定天然記念物
平磯町から磯崎町の海岸には岩礁群の地層が連続しています。この地層からはアンモナイトの化石が発見されており、今から7,500万年前の白亜紀終末期の地層であると考えられています。また、翼竜の翼骨も発見され、ヒタチナカリュウと命名されました。春から夏にかけて、磯遊びに訪れる家族連れで賑わいます。【ひたちなか市】

■旧制水戸高等学校 長官官舎
旧制水戸高等学校は、昭和18年に官立水戸高等農林学校と官立水戸工業学校が合併して設立されました。長官官舎は、昭和18年に建てられ、昭和20年の戦災を免れた貴重な建物です。【水戸市】

■かあちゃんの店
大洗町漁業協同組合女性部で運営！「おかあちゃん」の味で、気軽に大洗港の旬の味覚を愉しんでいただける店です。人気No.1「生しらす丼」。【大洗町】

■大洗サンビーチキャンプ場
大洗サンビーチ海水浴場に隣接した、太平洋を望む丘に広がるバリアフリー対応のキャンプ場。BBQ専用区画もあります。【大洗町】

■アクアワールド・大洗
世界の海へと広がる出会いの水族館「アクアワールド・大洗」。580種68,000点の生物が展示され、中でもセメの飼育種類数は日本一、イルカ・アシカオーシャンライブや水族館探検ツアーなど毎日見どころ盛りだくさんです。【大洗町】

■大洗マリンタワー
高さ60mの町のシンボルタワー。目の前には太平洋の大海原が広がり、遠くは富士山、那須連山、筑波山等が見渡せます。【大洗町】

■ゆっくら健康館
町営日帰り温泉施設。天然成分がしんわりと体を温める温泉は、全身浴、薬湯、ジェット浴など多種多様。そのほか、サウナ、温泉プールなども完備。館内レストラン「ゆっくら亭」では海鮮丼など海の幸も堪能出来ます。【大洗町】

■大洗カキ小屋
牡蠣、ハマグリ、ホタテなど好きな魚介を自分で選んで食べられます。鍋で蒸し焼きにする「ガンガン焼き」がメイン。網で焼いて食べることもできます。アツアツ、ぷりっぷりの牡蠣を頬張って、心ゆくまで海の幸を味わってください。【大洗町】

■大洗磯前神社【神磯の鳥居】
大海原の岩場に建つ鳥居。御祭神御降臨の聖地。日の出の名所として有名で、鳥居越しの水平線に朝日の登る様はまさに絶景です。【大洗町】

■大洗磯前神社
茨城県東茨城郡大洗町磯浜町6890
TEL 029-267-2637 FAX 029-267-7557
http://oarai-isosakijinja.or.jp

■ひたちなか市(那珂湊地区)

■食寶閣跡 市指定史跡
水戸藩2代藩主徳川光圀公の命により元禄11年(1698)に建設された水戸藩別邸。光圀公をはじめ、斉昭公など歴代の藩主も訪れ、宴席や詩歌の会が催されました。建物は元治元年(1864)に焼失しましたが、現在は湊公園として親しまれています。また、湊公園には、樹齢300年以上の枝振りの見事な黒松が12株生育しています。この松は、光圀公が須磨明石(兵庫県明石市)から取り寄せたものといわれています。【ひたちなか市】

■大洗町拡大図 別記A

■水戸市拡大図 別記C

高速道路
有料道路
国道
※…スマートインターチェンジ
高速道路の本線上またはS.A.P.A.バスストップに設置された打ち専用のインターチェンジです。詳細については、ホームページ等でご確認ください。

1:100,000

石に関わる相談、何でも受け付けます！
稲田石材商工業協同組合
茨城県笠間市稲田2331-6　TEL0296-74-2049
https://www.ibarakiken.or.jp/inada/

■稲田石について
【稲田石材商工業協同組合】
稲田石は今から約6千万年前に誕生しました。マグマが地殻を破って地表めざし噴出してこから長い時間を掛けて、世界で類を見ない異つ白な御影石になりました。通称"石切山脈"と呼ばれる稲田沢は現在においても採掘量、事業者数とも日本最大級の産地であり、国産ならではの高品質な製品を供給し続けています。【笠間市】

■笠間工芸の丘
ロクロや手ひねりで作品を作る体験工房や笠間焼作家約230名の展示室、人間国宝「松井康成」展示室、お土産コーナー、眺めの良いカフェラウンジなどの施設があります。【笠間市】

【ロクロ体験】

石に関わる相談、何でも受け付けます！
稲田石材商工業協同組合
茨城県笠間市稲田2331-6　TEL0296-74-2049
https://www.ibarakiken.or.jp/inada/

大洗 お食事処 カキ小屋
鍋で蒸し焼きにする「ガンガン焼き」！しらす丼や定食もおすすめ！
生ガキ 全国より年間召し上がれます。
団体様10名様以上よりご予約承ります。TEL.029-266-1197
大洗町魚市場前 〒311-1301 茨城県東茨城郡大洗町磯浜町8253-15
年中無休 営業時間（平・日）8:30～17:30 オーダーストップは季節により変動します。（土）8:30～18:00 すので、お電話でお問い合わせください。

広告掲載のお問い合せ・お申し込みは　英公社株式会社　790-0831 愛媛県松山市山田町1386-5 TEL 089-977-9333 FAX 089-977-9345 http://wowmap.jp ◆2020年8月1日調整 KI:2287 2020.08

◆この地図は英公社株式会社(版権所有)発行の最も新しい地図を調整したものです。
いかなる形式においても、書作権者に無断で、この地図の全部またはー部を複製し、利用することを固く禁じます。